

DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

ホムシウリスは

ご主人様のたいちんを
お尻を

かきまわすのが



登場人物紹介



羽澄 凜

本作のヒロイン。
三カ月前から裕と付き合い始めている。
煽情的なスタイルの持ち主だが、
それに反し性に臆病。
裕の求めに応えられないことへ
うしろめたい気持ちはあるが…



小橋 裕

凜の彼氏。
キスはしたものの、それ以上の関係を
いつも拒まれてしまい、欲求不満気味。
そしてそんな彼女に強く出れない
自分の性格に自己嫌悪気味。



おっさん

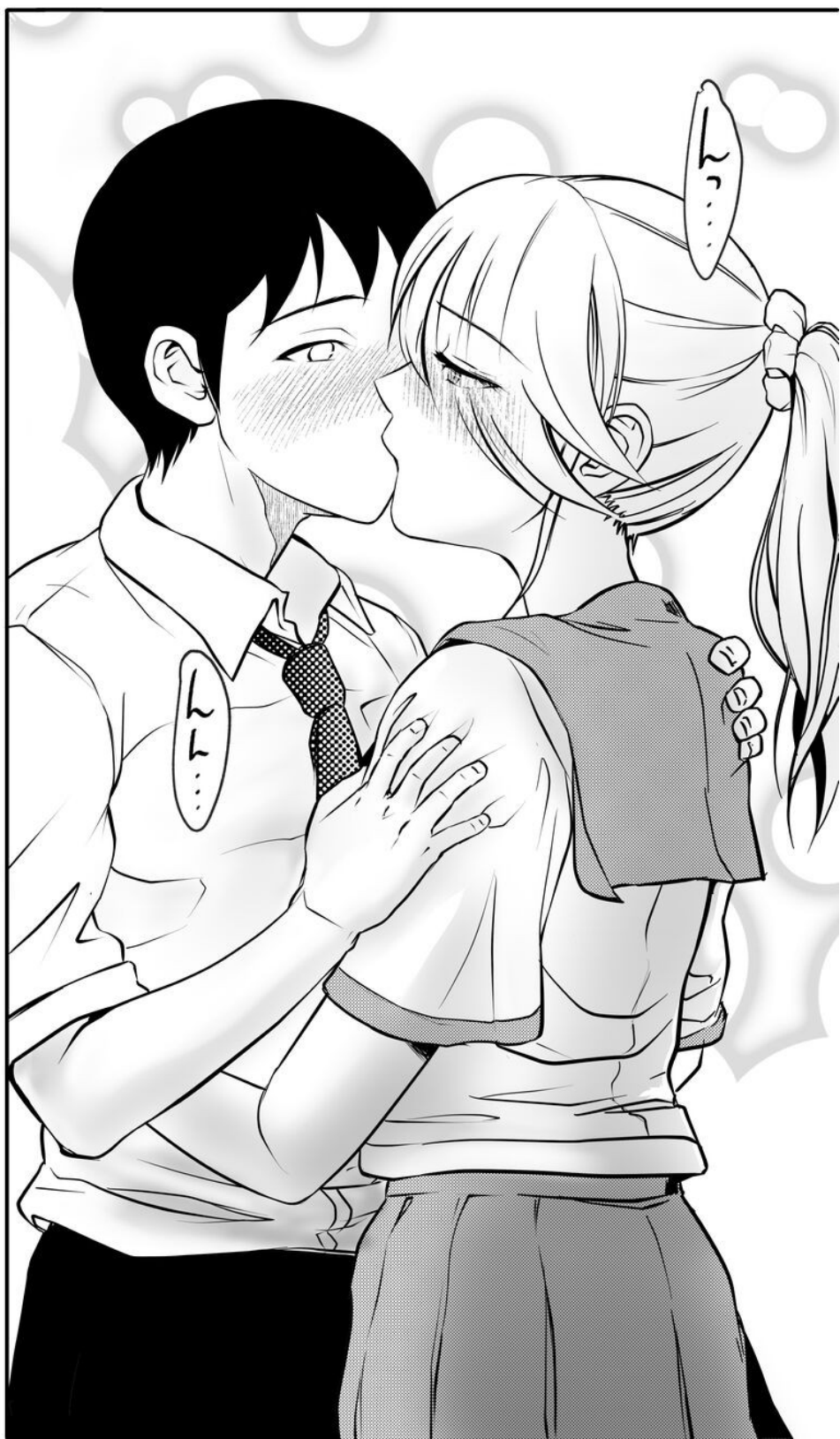
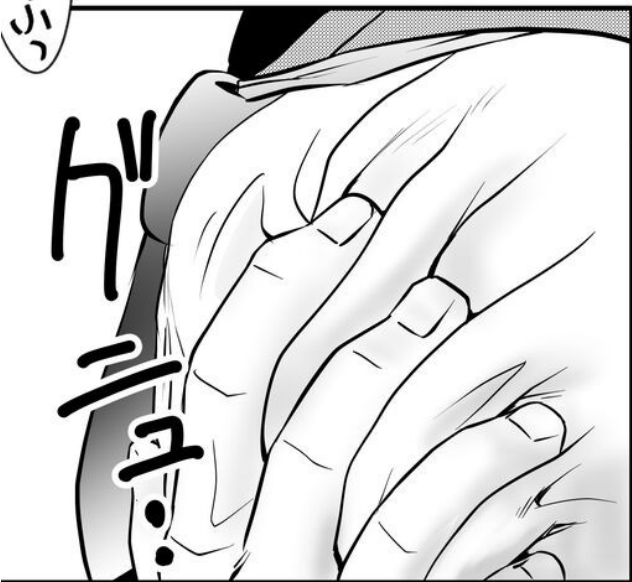
二人の様子を自宅の窓から
いつもちらちらと見ていた男。
一目見て凜に心を奪われており
そして……

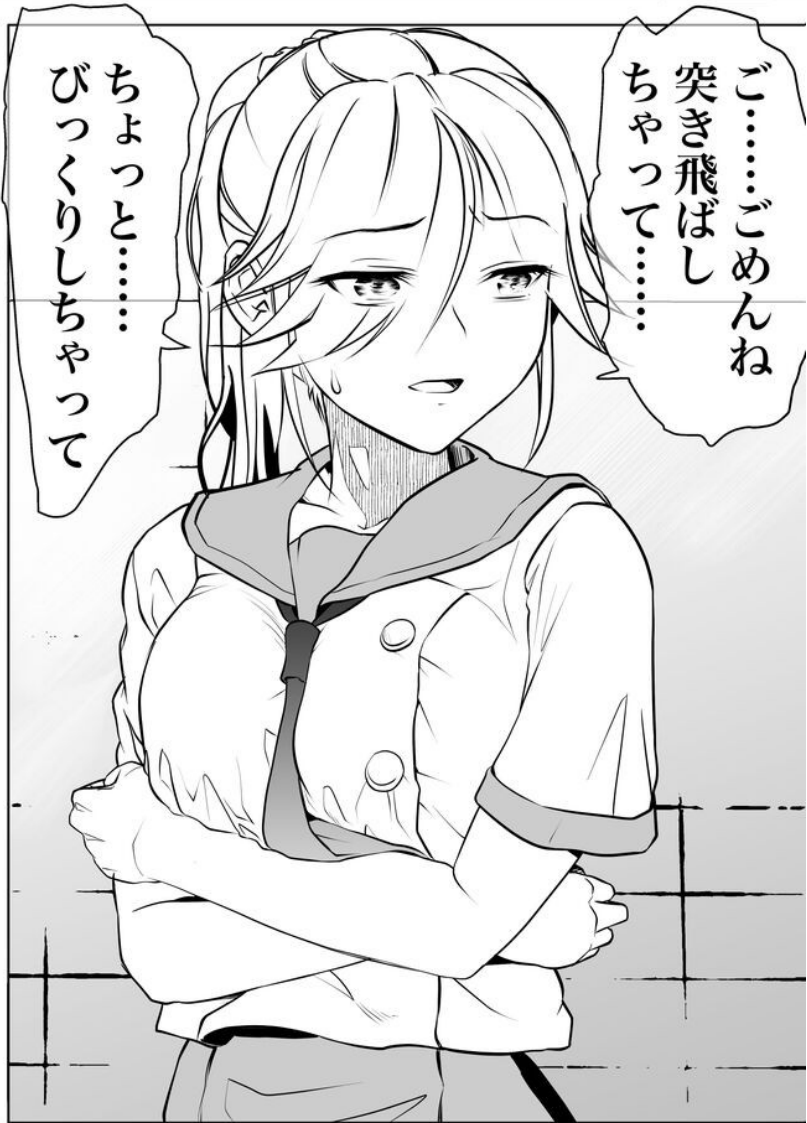
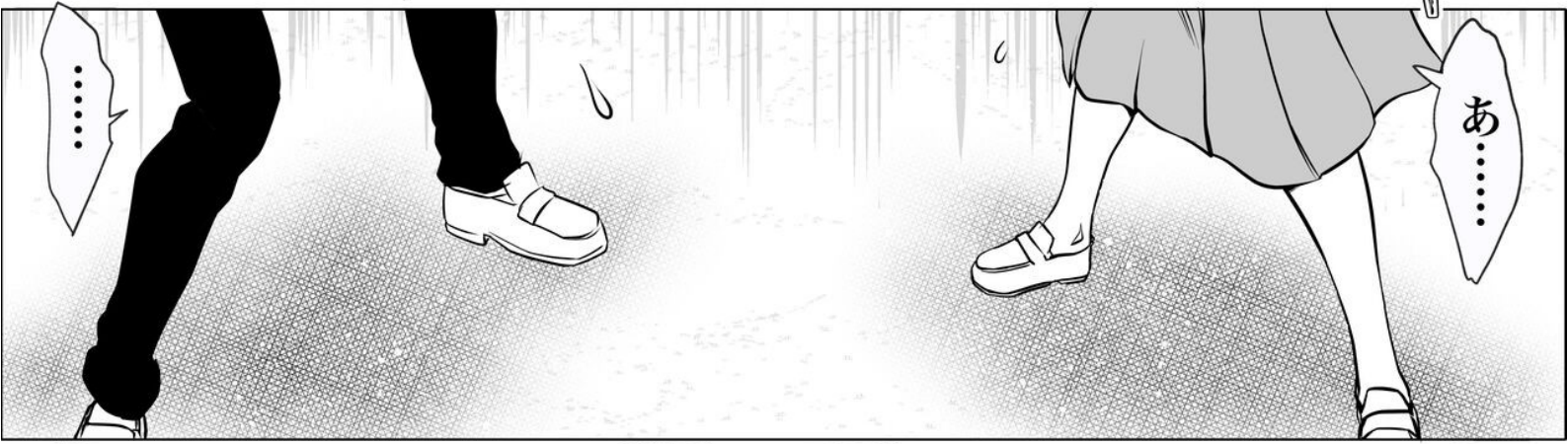
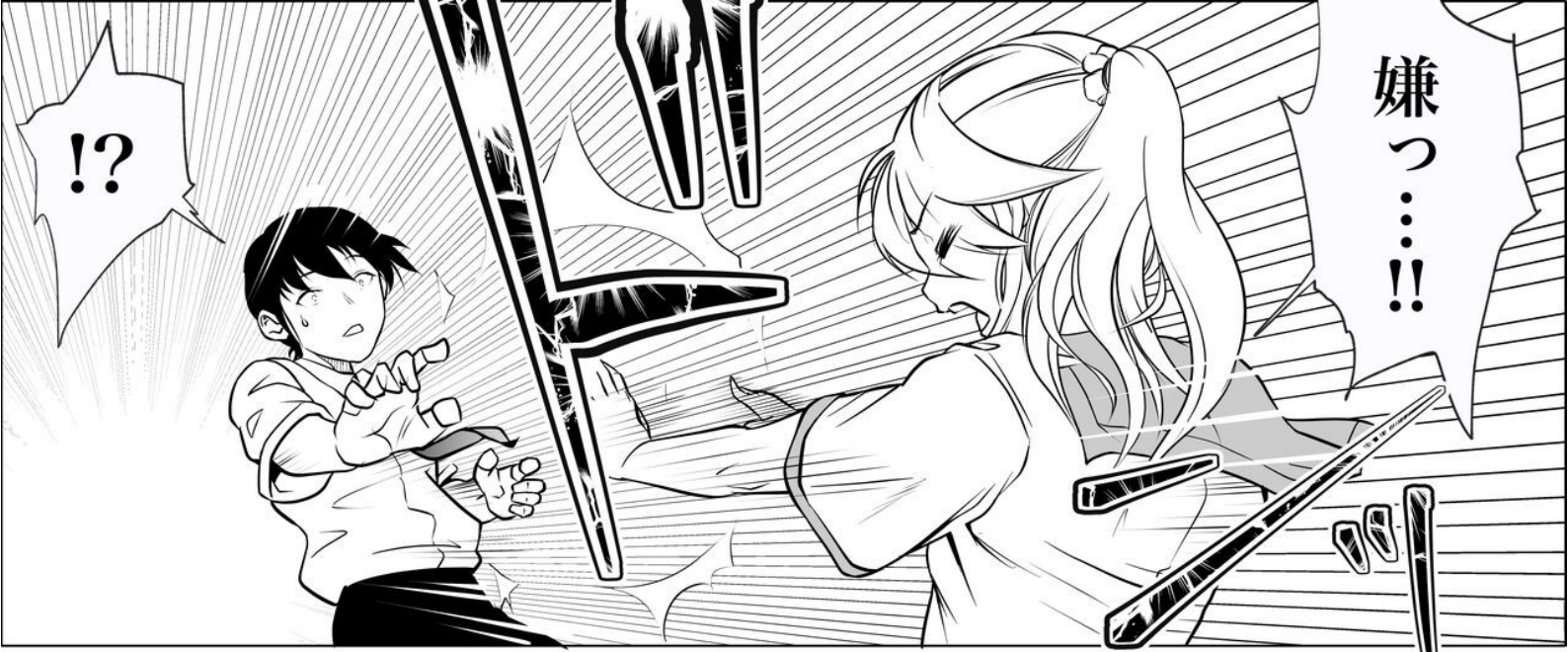


????

? ? ?

手に入れた……
俺は手に入れたぞ……





そんな彼女は
一皮剥いたら
一転して性に
貪欲で

毎日毎日
俺のちんぽを求めて
腰を振り続ける
淫乱娘だなんて

裕くんは
思いもしない
だろうなあ

凜ちゃん

ねえ



裕くんも
もうちよつと
押しが強かったら
ねえ

この凛ちゃんの
えつちな体を
知ることが
できたろうに



ひだひだがちんぽに
絡みついてくる
じゅくじゅくおまんこも

張りがあって
いつまでも
揉んでいた
このおっぱいも

むにゅん



知らないまま
でいるなんて
ホントかわいそう

はぁ...



ほら ほら
どうしたの？

さっきから
喘ぎ声ばかり
あげてる
ようだけどさあ

ヒキヒキ
ヒキヒキ

少しは
裕くんが悪いとか
そういう気持ちは
ないのかい？

ん？

ほらほらっ
ここだよねっ

おまんこの
一番奥だよねっ

ここをこんこん
叩かれるのが
大好きなんだ
よねっ!!

突くたびに
おまんこの中が
ぐちゅぐちゅ蕩けて
いくのがわかるよ!

ホントここが
弱いよねえ!

そして
それ以上に
弱いのが……

この桜色の
秘首!!

うほほっ
つまむだけで
体をふるふる
震わせちゃって
かわいいよっ

あぁ

あぁ
あぁ
あぁ...

舌で
先つちよを
ペロペロして
あげるとお...

あぁ

あぁ

あぁ...
あぁあぁ

クワッ!

うっ!
締まるっ...

あっあ...

シロッ

クワッ

乳を吸うたび

俺のちんぽを
きゅんきゅんと
締め付けてっ...

キュン
キュン

ううっ...
凜ちゃん
凜ちゃんっ!

うあ

ちゅ

ちゅ

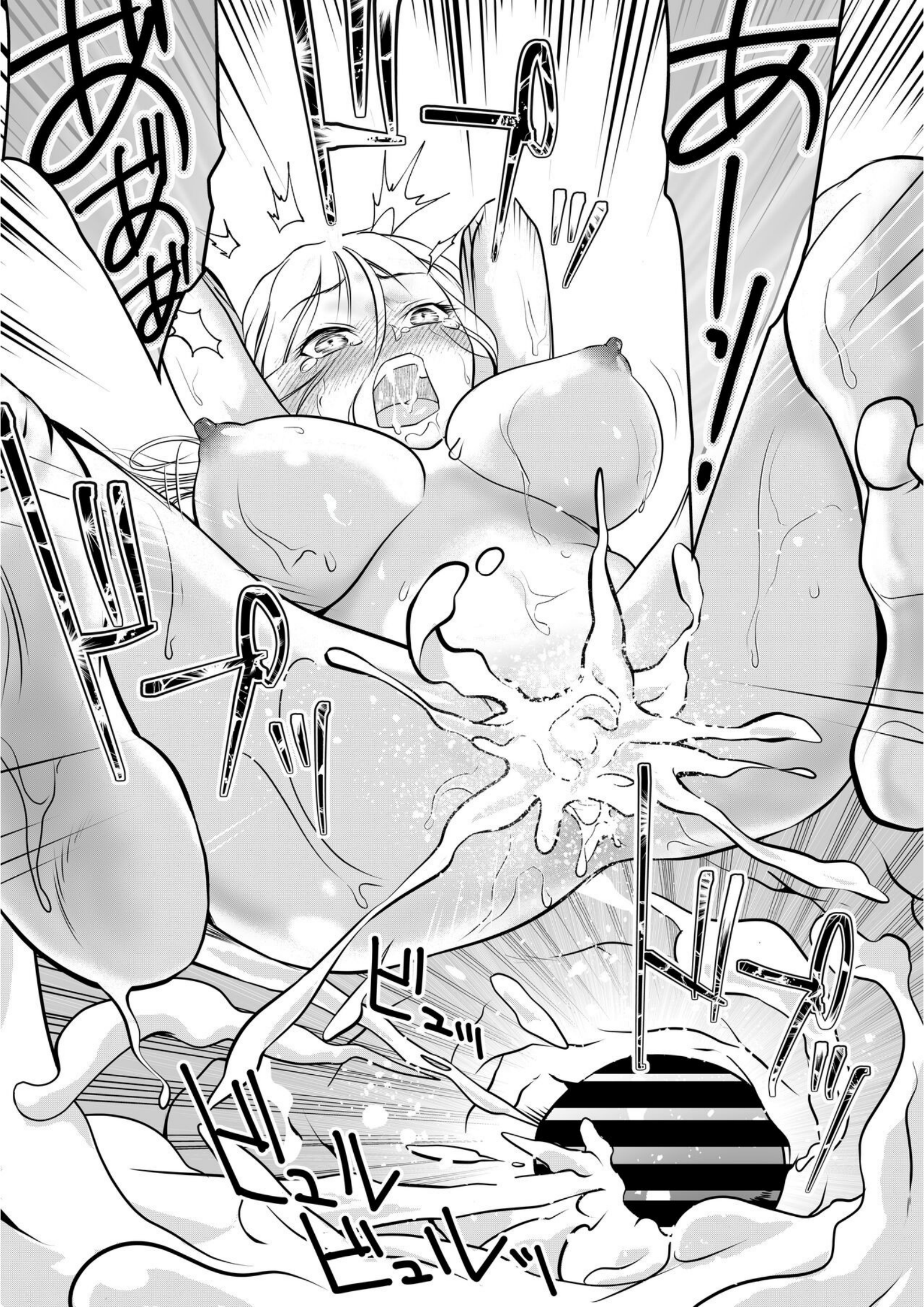
ビクッ

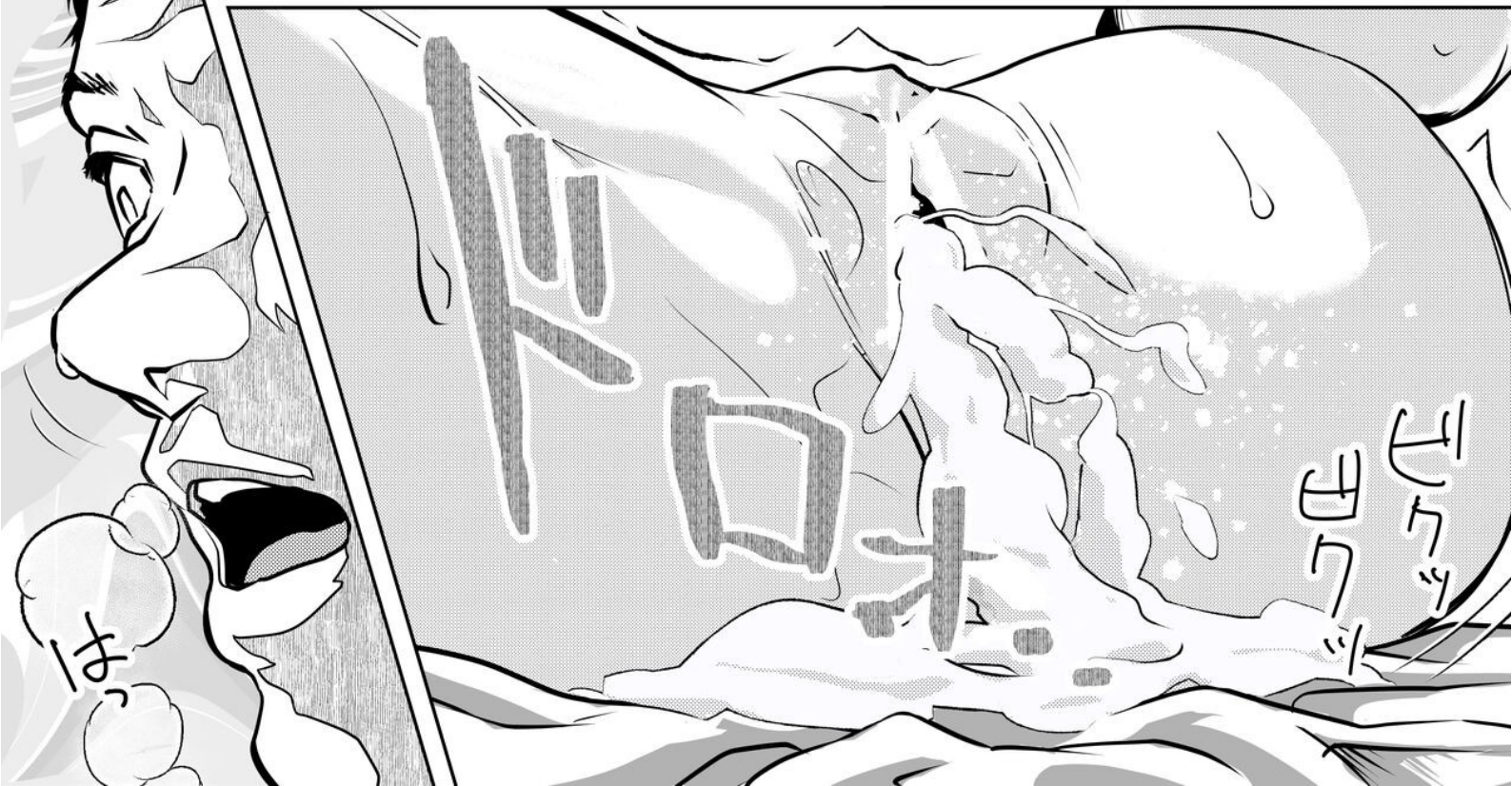
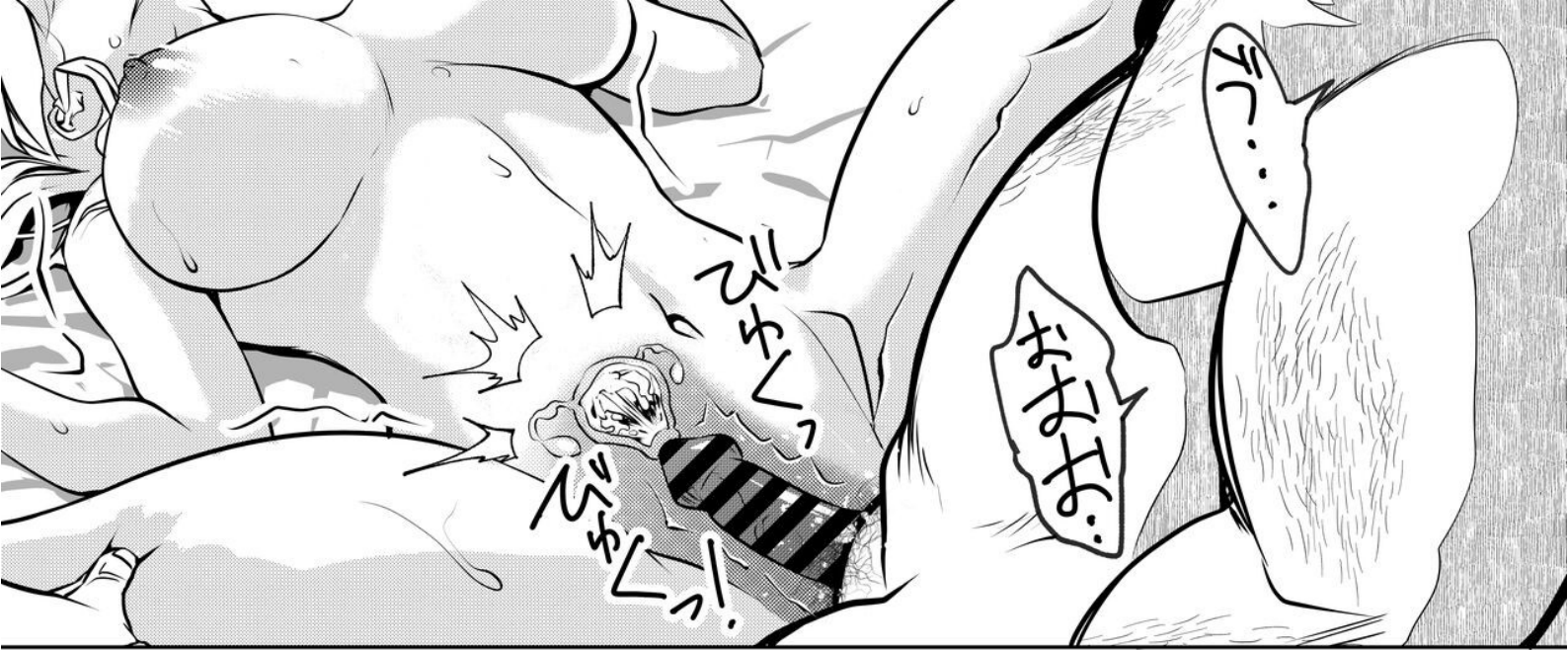
ずっと

ちゅぱちゅぱ

していたい

よお!







——実を言えば

目の前の
この子は
凛ちゃん
じゃない

彼女を元に
作り出された
クローン

……いや



ホムンクルスとか
いうやつだ



きつかけは
ある日スマホに
表示された広告だった

「好きなあの子を
あなただけの
従順な恋人にしたくは
ありませんか？」

(…うさんくさすぎる…)

そう思いながらも
気付けば俺はその広告を
タップしていた

わかっていたからだ

俺みたいな中年おやじに
凜ちゃんみたいな子が
なびいてくれるなんて
絶対にあり得ない話だと

(けれど……
もしも、本当に凜ちゃんが
俺のものになるって
言うんなら……)

そして、
藁をもつかむ気持ちで
先に進んだ俺に
告げられた話がこれだ

「わが社は
望む相手の細胞を培養し
あなただけに従順な
もう一人の恋人——
ホームクルスを
提供するサービスを行って
おります」



頼んだ
翌日には

この子は俺の家へと
やってきた



頭の中で
大量に発生する
『?』マーク

けれど俺は
それを全部無視して
彼女の体を
抱きしめていた

ホームクルスだとか
クローンだとかは
もうどうでも
良かった

この日
俺は凜ちゃんを
手に入れたの
だから!!

細胞を
一から育てる
クローンとは
違い

ホムンクルスは
本物の凛ちゃんを
完全に
コピーするため

プロポーションも
性感帯も
オリジナルと
まったく同じに
なるという

しかも性格は
俺に絶対従順!!

いつまで経っても
関係の進められない
裕くんを横目に

俺は
毎日毎日

凛ちゃんの
中に欲望の塊を
吐き出しまくって
いるというわけだ



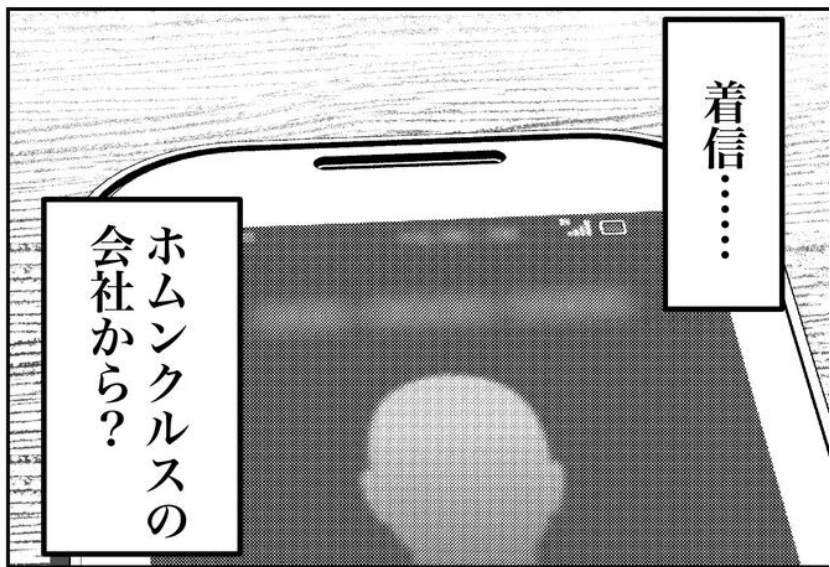
ああああ

アッ

アッ



……もしもし



着信……

ホームクルスの
会社から？



あ、お世話に
なっています

イ・セン・ス・ワ・チ
(有)ー Eですう

あ、どうも

お届けして
一週間ほど
経ちましたけれど

なにか問題や
ご不満な点など
ございません
でしょうか？

不満だなんて
とんでもない

モニターとはいえ
俺みたいな男が
こんな体験をさせて
もらえるだなんて

夢みたいなの
話ですよ

ありがとうございます
ございます

……ただ

おや
なにか？

いやあ
恥ずかしながら
俺は寝取られが
好きで

そういった
プレイを
楽しもうと
思ってたの
ですが

この凜ちゃんには
俺を嫌がるような
セリフとか言っ
てくれなくて

あー
なるほどお

ホームクルスは
ご主人様に従順と
なるよう設定
されているので

抵抗する
ような演技を
させるのは
難しいで
しょうねえ

そうです
か……

ご期待に沿えず
申し訳ありません

残念ですが
仕方ありません

もともと
こうやって
モニターに
当選すること自体
身に余る
光栄ですしね

そう言って
もらえる
幸いです

ではまた
なにかござい
ましたら

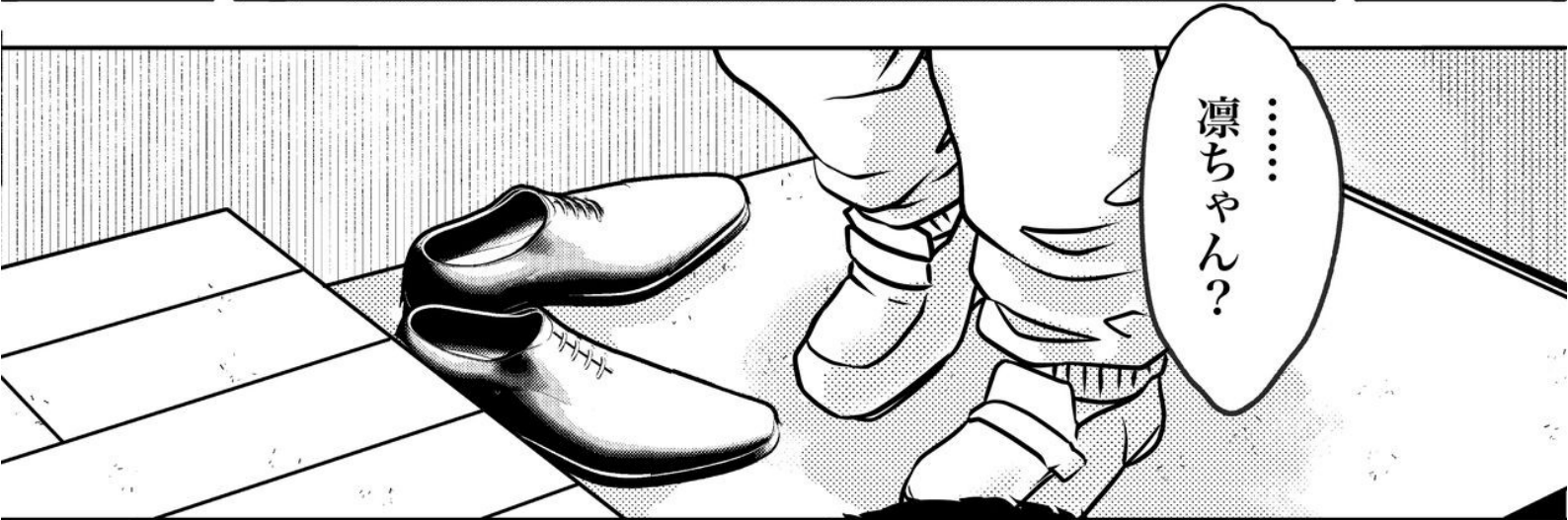
……ふう

嫌がる凜ちゃんを
むりやり寝取るような
プレイをするのを
楽しみにしてたん
だが……

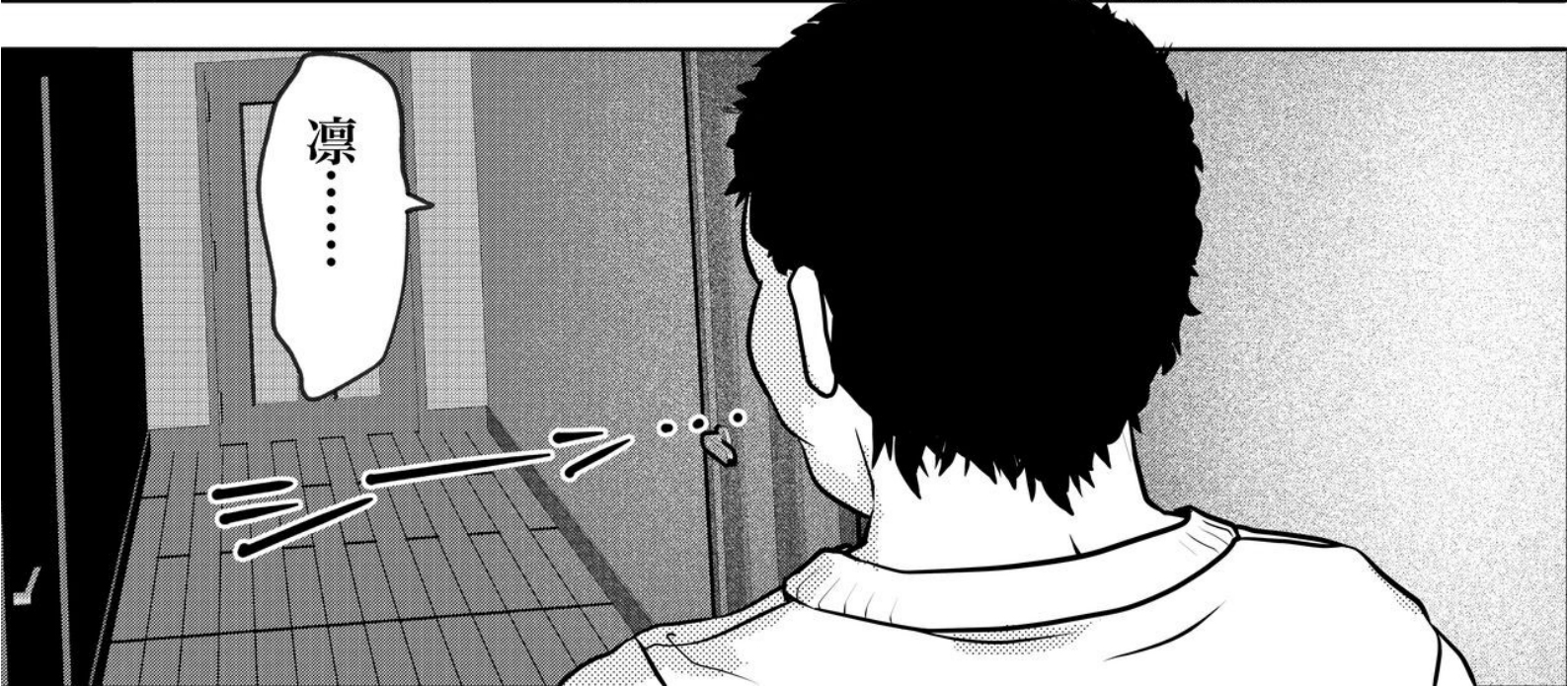
ま、
仕方ないか



凧ちゃん
いま
帰ったよ



……
凧ちゃん?



凧……

……返事がない

それに部屋が
真っ暗だ……

いったい
何が……

……
手紙？

!?

——ご主人様へ

お望み通りの仕草は
できていますか？

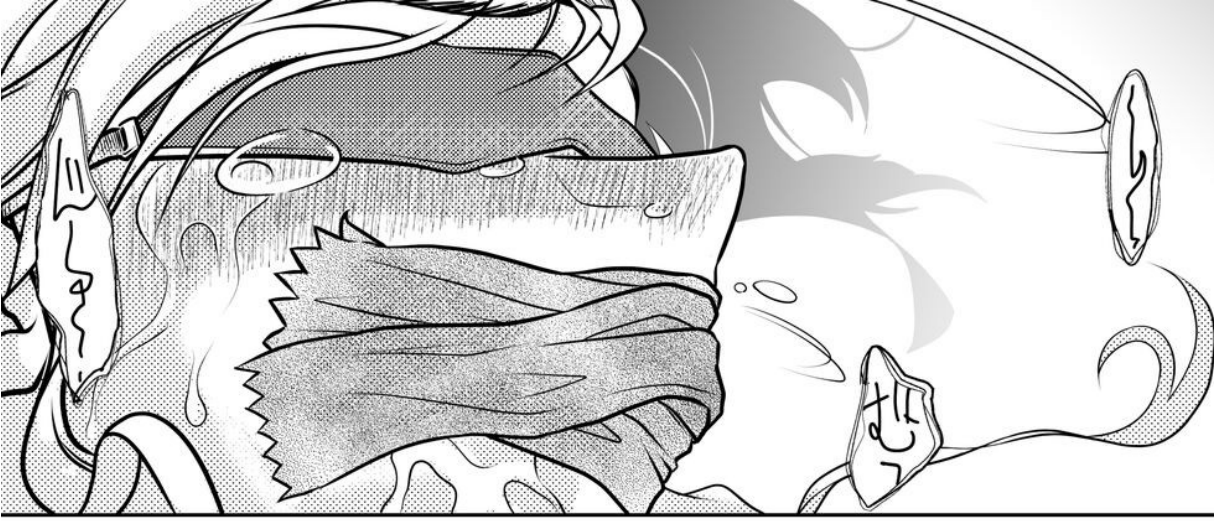
お望み通りの
嫌がる仕草は
できていますか？
しょうか？

グニッ

グニッ

グニッ

御満足
いただけましたら



ご主人様のものを
また凛の中へと
突き入れて
いただけますか？

はあ？

は

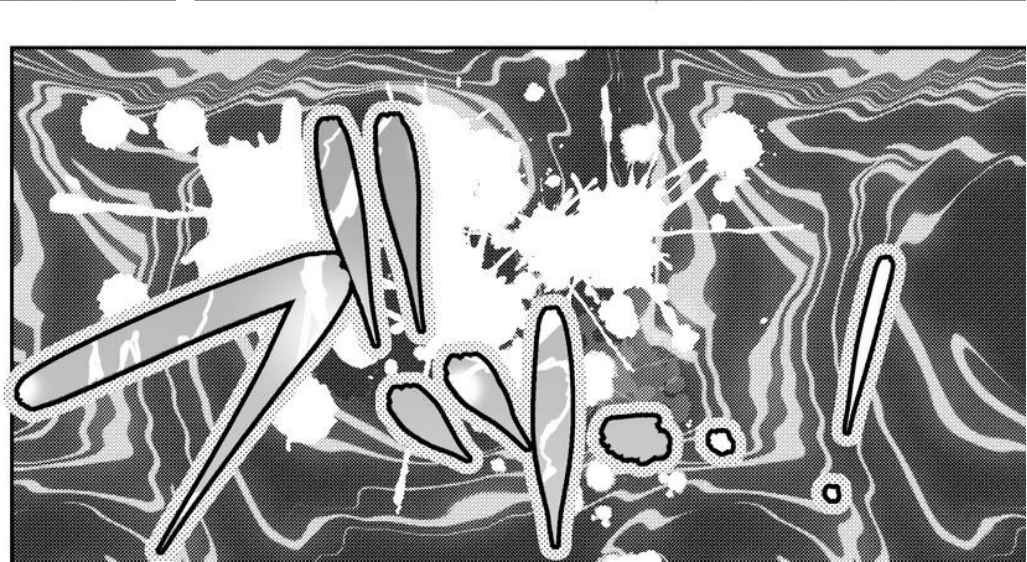
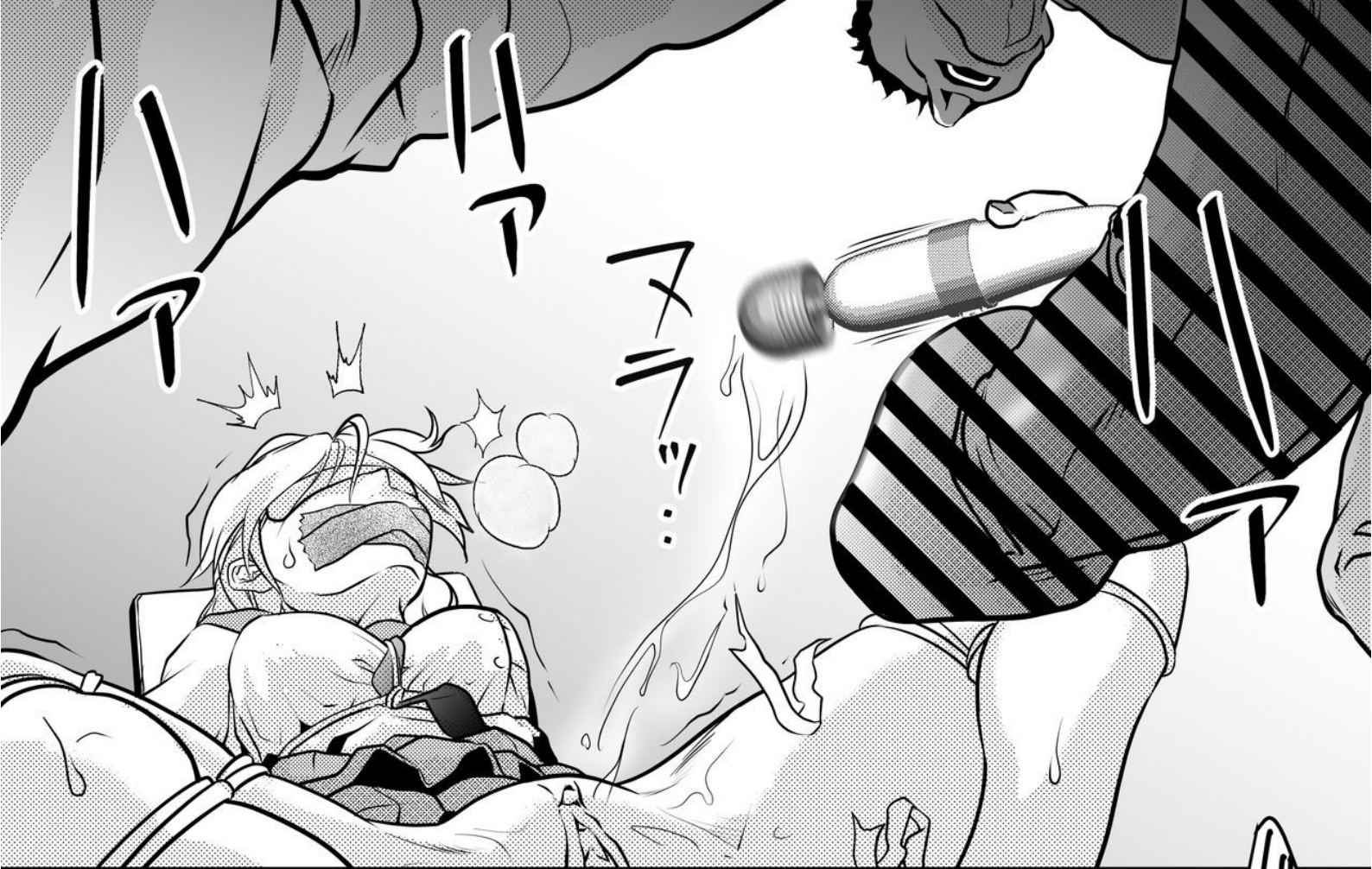
は？



はあ？

それが凛の
心からの喜びと
なります







凛は
演技が苦手
ですの



嫌がることの
できる
本人を連れて
まいりました

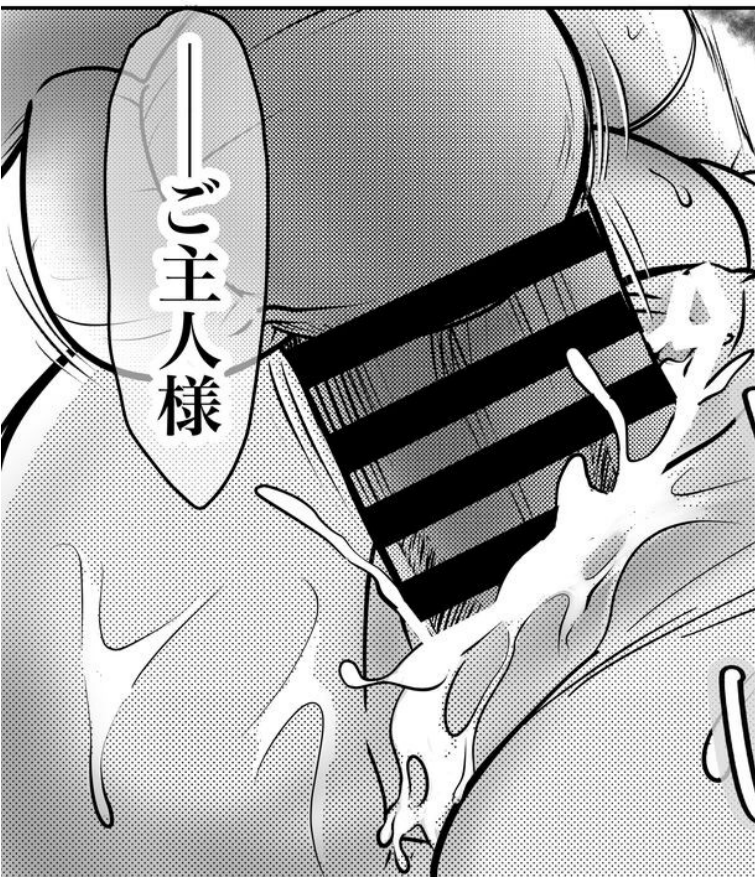


あ？

鎌ッ！



ご主人様





お望みは
叶いましたか？

「ホムンクルスはご主人様のためNTRに力を貸すだろうか〜ちちねぶα〜」



WARNING

18歳未満閲覧禁止です!!

※描かれているすべての登場人物は18歳以上です。

この作品はフィクションです。

実在の人物・作品・団体・出来事・場所などには一切関係ありません。

本書には以下の内容が含まれますのでご注意ください。

- ファンタジー要素
- 暴力表現

ADULTS ONLY 18+!!

*All characters depicted are over the age of 18.

This work is an unofficial publication by a private individual.
It does not represent any official point of view.

Please be warned that this work contains:

- Fantasy elements
- Violence

無断転載・複製を禁じます。
18歳未満の方の購入・閲覧は
禁止させていただきます。

うづく……かも……

2023年10月05日発行
発行 ヤキトリア
発行者 ほんじりねぎま



- 免責事項: 本作品に掲載されている情報、または本作品の利用によって生じたいかなるトラブル、損失、損害に対して作者は一切の責任を負うものではありません。
- 本書の転載、編集、トレース、転売、使用を禁止します!

- Disclaimer: The author takes no responsibility for any trouble, loss, or damages resulting from the information posted on this work or usage of this work.
- DO NOT REPOST, EDIT, TRACE, RESELL OR USE MY WORKS!



X (Twitter): BonjiriNegima00

あまけ
もしも凜ちゃんが
はじめから本当に寝取られていたなら……？
というセリフ改変集

そんな彼女が
じつは毎日毎日
俺の部屋で

おまんこの奥を
突かれてひいひいと
喘ぎ声をあげている
だなんて

裕くんは
思いもしない
だろうなあ

やがぁ...

裕くん...

ねえ

凜ちゃん

や...



ほら ほら
どうしたの？

さっきから
喘ぎ声ばかり
あげてる
ようだけどさあ

ヒキヒキ
ヒキヒキ

少しは
裕くんが悪いとか
そういう気持ちは
ないのかい？

ん？

ま、
しようがないかあ

凧ちゃんはずっ
っかり俺のちんぽに
夢中だもんね

ガ
ッ

じゃあ
へタレの裕くん
のことなんか完全
に忘れちゃうよう

お願い
もう…

もう…
やめて…

凧ちゃんの弱いところを
徹底的に突いて突いて
突きまくってあげる

よ!!

い
ぢ

い
ぢ

い
ぢ

ほらほらっ
ここだよねっ

おまんこの
一番奥だよねっ

ここをこんこん
叩かれるのが
大好きなんだ
よねっ!!

突くたびに
おまんこの中が
ぐちゅぐちゅ蕩けて
いくのがわかるよ!

ホントここが
弱いよねえ!

そして
それ以上に
弱いのが……

この桜色の
秘首!!

うほほっ
つまむだけで
体をふるふる
震わせちゃって
かわいいよっ

舌で
先っちょを
ペロペロして
あげるとお…

さくらこ
さくらこ
さくらこ…

ひゅっ
ひゅっ
ひゅっ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ…はぁ…はぁ…

クワッ!

うっ!
締まるっ...

あー...あま

レロッ

クワッ

乳を吸うたび

俺のちんぽを
きゅんきゅんと
締め付けてっ...

キュン
キュン

ううっ...
凜ちゃん
凜ちゃんっ!

あまあま

あうう

ちゅ

ちゅ

ビクッ

ずっと
ちゅぱちゅぱ
していたい
よお!



よ……
よし……っ
出すぞっ！

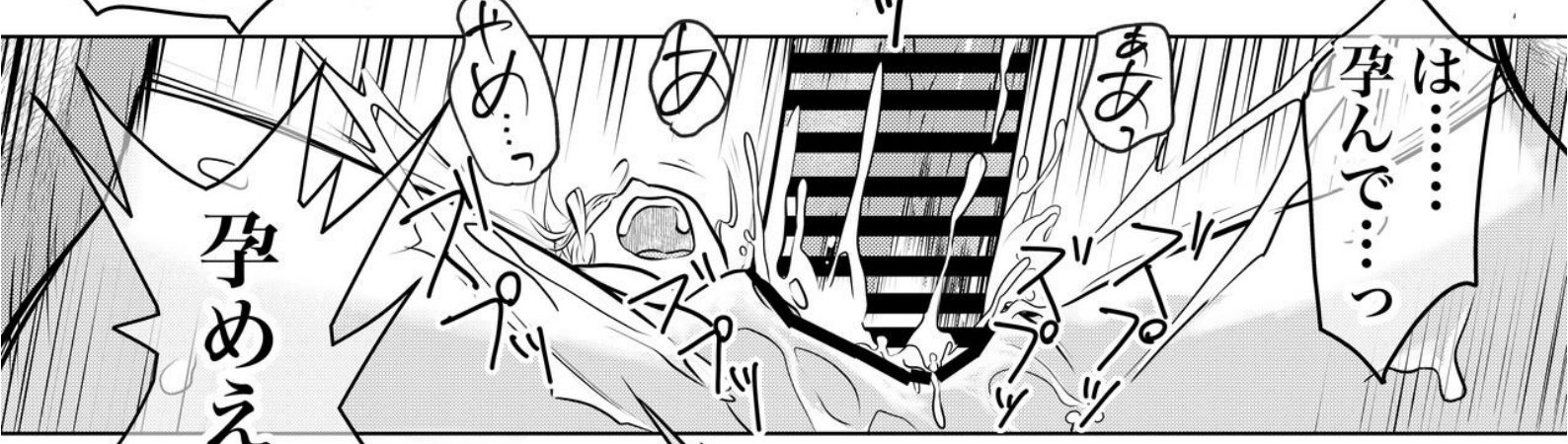
凛^{なが}ちゃんの
腔に！

子宮の
一番奥に！！



俺の
きつたなあい
子種をつ

パンツパンに
なるまで
ぶちまけて
あげるっ！！



は……
孕んで……っ

孕めええっ！！



あ……
あ……
あ……



あゝあゝ!

嫌あまも!

グッ

グッ





やだあ...
やめてえええ...

はあ!!

あ...あ...
あ...あ...
あ...あ...

あ...あ...
あ...あ...
あ...あ...
あ...あ...
あ...あ...

あ...

う...う...

あ...あ...
あ...あ...
あ...あ...
あ...あ...

あ...

あ...あ...
あ...あ...
あ...あ...

あ...

あ...





ああい

あゝ

あゝあゝ